

富山地方鉄道沿線地域公共交通活性化協議会

平成22年2月22日設置
平成22年3月18日連携計画策定



概要

複数市町村にまたがる公共交通の維持および活性化・再生には、現状や課題を地域の関係者が共有し、総合的かつ一体的に取り組む体制を整備することが必要である。本協議会では、交通事業者や沿線自治体、地域住民等が連携し、県内の広域にわたって運行されている富山地方鉄道(株)および富山地鉄中央バス(株)の鉄道・路線バスの活性化と利用促進を図る。

平成22年度事業概要

○交通系ICカード導入推進事業

平成21年度に富山地方鉄道の市内軌道線において交通系ICカード「ecomyca(えこまいか)」を導入するとともに、富山ライトレールの交通系ICカード「Pasca(パスカ)」と相互利用を開始した。

今年度は県内広域にまたがり運行する富山地方鉄道や富山地鉄中央バスの路線バスにもICカードを拡大し、乗降時間の短縮による速達性の向上や定時性の確保を図るとともに、県内公共交通のシームレス化を推進する。

今後、鉄道線への利用範囲の拡大、中心商店街や各種団体と連携したポイントサービスや電子マネー等の実現によるICカードの多機能化に向けた取り組みについても検討する。

<実施主体>

- ・富山地方鉄道(株)
- ・富山地鉄中央バス(株)

<実施期間>

平成22年度～平成23年度

